

2024年10/12(土)

~12/8(日)

- ◆ 休館日 月曜日(10/14、11/4は開館)、10/15(火)、11/5(火)
- ◆ 開館時間 10:00~17:00(入館は16:30まで)
- ◆ 観覧料 一般200円 高校・大学生100円 中学生以下無料
※関西文化の日 11/16(土)、11/17(日)は無料



南北朝時代の兜鉢 (個人蔵)

室町時代前期の兜 (個人蔵)

桃山時代の桃形兜 (個人蔵)

奈良・春田宗次作の兜鉢 (個人蔵)

高槻市立しろあと歴史館特別展

戦国・桃山甲冑 と大名具足

~甲冑名品展~



蓬萊派の総面 (個人蔵)

久居藩主 藤堂家伝来の具足 (個人蔵)

◆ 特別協力 一般社団法人 日本甲冑武具研究保存会近畿支部



重要文化財の腹巻 (太山寺蔵・大阪城天守閣寄託)

重要文化財の胴丸 (京都国立博物館蔵)



淀藩主 稲葉家伝来の鎧 (個人蔵)

高槻市立 **しろあと歴史館**
TAKATSUKISHIROATO HISTORICAL MUSEUM

〒569-0075 大阪府高槻市城内町1番7号
<https://www.city.takatsuki.osaka.jp/site/history/list9.html>
 主催 高槻市
 支援 歴史街道推進協議会/ 公益社団法人 高槻市観光協会
 協力 NPO法人 高槻市文化財スタッフの会



戦国・桃山甲冑と大名具足

～甲冑名品展～

甲冑には実用性ととも、武士の象徴として威厳や美しさも求められました。戦乱が続いた戦国・桃山時代には、実用本位の武骨なものから、金箔を使用した華やかなものまで多彩な甲冑が作られました。そして泰平の江戸時代になると、装飾をふんだんに採り入れた華麗な大名具足が誕生しました。

本展では重要文化財をはじめとして、(一社)日本甲冑武具研究保存会近畿支部の会員所蔵品など、公開の機会が少ない貴重な名品が一堂に会します。戦国・桃山甲冑の持つ「機能美」と、工芸技術の粋を集めた大名具足の「技の美」をお楽しみください。



戦国時代の兜
(個人蔵)



桃山時代の具足 (個人蔵)



戦国時代の兜鉢 (個人蔵)



鎌倉時代の兜鉢 (個人蔵)



桃山時代の片肌脱胴具足
(個人蔵)

重要文化財の膝鎧
(太山寺蔵・大阪城天守閣寄託)



講演会・講座 事前申込

会場：高槻市教育会館 (当館となり)
定員：各100人 (多数抽選)

① 記念講演会「甲冑師が語る名品甲冑の詳細」

日時：11月3日(日・祝)
午後2時00分～3時30分

講師：甲冑師 西岡文夫 氏
(文化庁選定保存技術保持者)

受講料：300円 申込：10月20日(日) 必着



② 館長連続講座「甲冑名品展の見どころ」(全2回)

日程：11月27日(水) 「戦国・桃山甲冑編」
12月4日(水) 「大名具足編」

時間：午前10時30分～正午
講師：千田康治 (しろあと歴史館長)

受講料：無料 申込：11月10日(日) 必着

申込方法 (①、②共通)

- ・市簡易電子申込
- ・当館窓口にて用紙記入
- ・往復はがき(講座名・住所・氏名・電話番号を記入。当館宛)



展示解説・体験イベント 申込不要

● 展示解説

講師：しろあと歴史館学芸員
日程：①10/12(土)、②10/26(土)、
③11/23(土・祝)、④11/30(土)
時間：午後2時～2時30分
場所：しろあと歴史館企画展示室
参加費：無料(但し、特別展観覧券が必要)

● 体験教室「さわってみよう 甲冑・火縄銃」

協力：(一社)日本甲冑武具研究保存会
近畿支部
日時：11/17(日) 午後1時～3時30分(随時)
場所：しろあと歴史館 2階体験学習室
参加費：無料



- #### 交通
- 阪急京都線
高槻市駅から徒歩約10分
 - JR京都線
高槻駅から徒歩約15分

※ご来館には、環境にやさしい公共交通機関をご利用ください

高槻市立 しろあと歴史館
TAKATSUKISHIROATO HISTORICAL MUSEUM

〒569-0075 大阪府高槻市内町1番7号

☎ 072-673-3987

https://www.city.takatsuki.osaka.jp/site/history/list9.html